



日高山脈館だより

HIDAKA MOUNTAINS MUSEUM NEWSLETTER

第7号 2011.4.

ネイチャーセミナー第6回を開催しました。

冬の森林の自然を観察するスノーシューハイク！

3月5日に、日高北部森林管理署との共催で、日高山脈ネイチャーセミナー2010 第6回「雪の上での森林散策～スノーシューで冬の自然を楽しもう～」を、日高町内町有林にて開催しました。

講師の石黒誠氏（自然写真家）とともに、冬の森林のスノーシューハイクをしながら、自然観察を行ないました。スノーシューとは、西洋版のカンジキです。ハイク開始直後、上空にオオワシとオジロワシが現れ、空を舞う姿を観察することができました。参加者からも感動の声があふれ、石黒講師も「これで今回のイベントはほぼ成功ですね」とおっしゃっていました。スノーシューハイクは1時間ほど行ない、樹種の観察、同定方法や、上手な自然写真の撮り方のレクチャー、斜面をソリで滑り降りるなどの遊びも組み込み、充実した内容でした。

その後は、日高山脈館にて、石黒講師の撮影した写真をもとに、北海道の動植物についての講話会が開かれました。すばらしい写真と軽妙な語り口で、子どもも大人も興味津々の様子でした。

冬の森林のスノーシューハイクと、動植物についての講話会を組み合わせた今回のセミナーは、参加者から好評の声をたくさんいただきました。ぜひ、来年もこの時期に、冬の森林のスノーシューハイクで自然観察を行なうセミナーやイベントを実施したいと考えております。



平成23年度 特別展

『小惑星探査機「はやぶさ」が採取した隕物と日高の隕物 ～どこが似てる？どこが違う？～』

4月29日～8月31日まで開催！

今年のネイチャーセミナー、新しくなります。

日高の自然を広く学ぶためのセミナーを目指します！

日高山脈館開館以来、11年間で計92回開催してきましたネイチャーセミナー。参加者の方々には好評を得てきましたが、今年は少し趣向を変えてみようと思います。

日高には、すばらしい自然の題材は、地質、動物、植物など豊富なのですが、日高に住む皆さんにとっては、身近にありすぎるために、よい意味で埋もれてしまっている部分も大きいのではないかと思います。そのような貴重な題材に新たに目をむけ、さらに自然科学を身近なものとして感じてもらうというコンセプトのもと、今年のネイチャーセミナーを考えています。

日高の特色であるのですが、とっつきにくい地質をよりわかりやすく学んでもらえるように、岩石の見分け方から野外巡検までそれぞれのレベルに合わせた内容を準備した地質関連のセミナー、動物や植物のことに加え、科学は大変身近にあることを学んでもらえる自然科学セミナーの部門を設けました。もちろん、日高の自然を体験するイベント（前出のスノーシューハイクや、軽登山等）も開催したいと考えております。

新年度のネイチャーセミナーの詳細につきましては、随時お知らせしていきます。年間計画等を知りたい方は、お気軽にお問い合わせ下さい。



例えば、さんごの滝。ハイキングコースなどで有名ですが、ここに滝があるのには、地質的理由があることはご存知でしょうか？身近なものを科学的な視点から学んでみましょう。